

当初予算決算決まる

一般会計は骨格予算で編成

34億8,000万円

3月1日から15日まで開かれた平成19年第1回町議会定例会で、新年度予算が決まりました。

一般会計は、34億8,000万円の前年度当初と比較し、3・9%（1億4,000万円）減となりました。

平成19年度予算編成は、4月に町長選挙が行われることから、一般会計においては骨格予算とし、新規事業や政策的な経費は、今後、補正予算で肉付けし、編成していきます。

一般会計と国民健康保険などの特別会計を含めた総額は、62億4,045万3千円となり、同0・6%（3,712万9千円）減となりました。

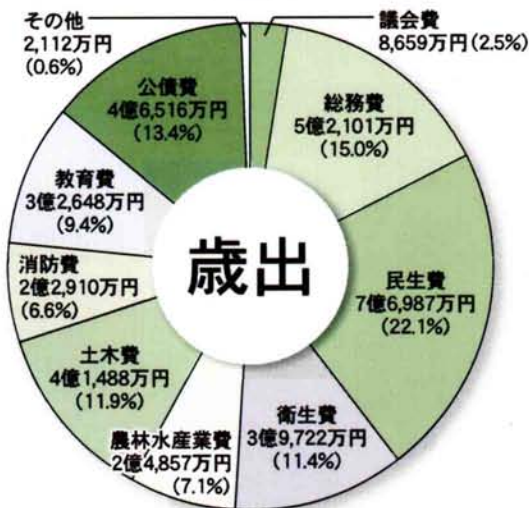
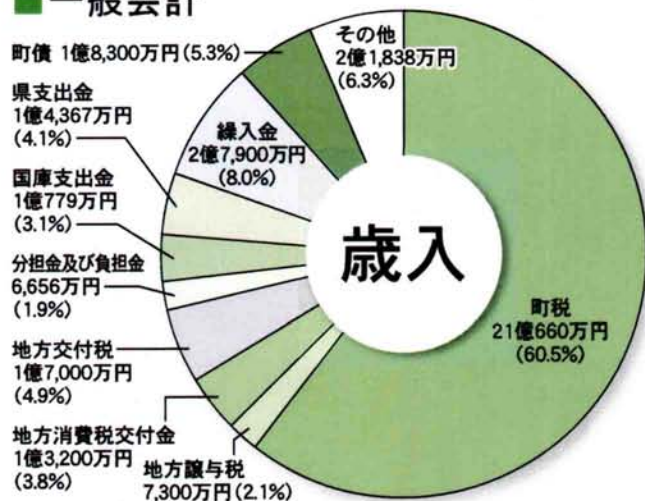
○一般会計の骨格予算には、以下のものを計上しています。

- ・人件費、扶助費、公債費などの義務的な経費。また、高齢者福祉事業や障害者支援事業などの行政サービスを維持していく上で必要な経費。
- ・継続中の中学校外構整備事業や道路整備事業、補助事業の消防ポンプ自動車の更新や集落営農組織化促進事業補助金など、

政策的な経費であっても継続的に行っている事業。

- ・教育活動指導員や英語指導派遣事業などの当初予算に計上しなければ住民サービスに影響を及ぼすと認められる経費。
- ・電算機器リース料などの債務負担行為を設定している事業も計上しています。

一般会計



主な普通建設事業費

土木費：道路整備・維持補修工事	4,408万円
消防費：消防ポンプ自動車更新	1,449万円
教育費：五霞中学校外構工事	2,000万円

町民1人当たり予算額

(人口9,951人 平成19年3月1日現在)

歳出(円)		歳入(円)	
議会費	8,701	町税	211,697
総務費	52,357	地方譲与税	7,336
民生費	77,366	地方消費税交付金	13,265
衛生費	39,917	地方交付税	17,084
農林水産業費	24,979	分担金及び負担金	6,689
土木費	41,692	国庫支出金	10,832
消防費	23,023	県支出金	14,437
教育費	32,809	繰入金	28,037
公債費	46,745	町債	18,390
その他	2,125	その他	21,947
合計	349,714	合計	349,714

■特別会計

特別会計	金額	
国民健康保険会計	9億5,570万円(13.5%)	
老人保健会計	6億7,890万円(▲2.8%)	
介護保険事業会計	4億1,000万円(4.2%)	
内訳	保険事業勘定	4億700万円(4.1%)
	サービス事業勘定	300万円(27.9%)
公共下水道事業会計	4億8,890万円(▲2.1%)	
公共用地先行取得事業会計	5,775万3千円(0.9%)	
農業集落排水事業会計	1億6,920万円(1.6%)	
合計	27億6,045万3千円(3.9%)	

■企業会計

企業会計	科目	金額
水道事業会計	収益的収入	5億4,131万4千円(▲ 1.1%)
	収益的支出	5億4,129万3千円(▲ 1.1%)
	資本的収入	1,495万円(▲19.6%)
	資本的支出	2億1,336万5千円(2.9%)
支出合計		7億5,465万8千円(▲ 0.0%)

※()内はH18年度当初予算に対する増減率

主 な 事 業

①緑豊かな美しい基盤づくり -基礎的條件の整備-

- 都市計画事務事業
 - 新規・IC周辺調査委託 550万円
圏央道IC周辺地域の有効的土地利用を検討するため。
- 地籍調査事業
 - ・元栗橋I・土与部・小福田地区 1,934万円
- 上水道事業
 - ・南摩ダム水源地域整備負担金 1,359万円
- 公共下水道事業
 - ・管渠工事(新幸谷・江川地内) 1億5,200万円
- 上下水道運営管理事業
 - 更新・上下水道料金システム電算使用料等 582万円
上水道および下水道料金の一括化にかかる電算費用。
- 道路維持管理事業
 - ・道路の維持補修工事 2,800万円

②安全で快適な環境づくり -生活環境の整備-

- 田園空間整備事業
 - ・(仮称)ふれあい公園の整備負担金 1,036万円
- し尿・ごみ処理対策事業
 - ・さしま環境管理事務組合負担金 1億5,313万円
- 常備消防組織強化事業
 - ・広域消防負担金 1億7,201万円
- 消防施設整備事業
 - 更新・分団用消防ポンプ車1台更新 1,449万円
多数年が経過している消防ポンプ車の更新(第3分団を予定)

③すこやかで安らぎのある暮らしづくり -福祉・保健・医療の充実-

- 高齢者福祉事業
 - ・在宅福祉サービス運営事業委託料 507万円
- 障害者支援事業
 - ・地域活動支援センター事業委託料 1,977万円
障害者の地域の実情に応じた創作的活動機会の提供や、社会との交流を促進する。
 - ・障害者自立支援給付費 5,596万円
障害者が施設において訓練したり、居宅サービスを受ける際に給付。
- 子育て支援事業
 - ・地域子育て支援センター事業補助金 777万円
- 児童手当支給事業
 - ・児童手当支給 7,144万円
家庭における生活の安定に寄与し、児童の健全な育成を支援する。
- 医療福祉費支給事業
 - ・妊産婦、乳幼児、障害者、老人等の医療給付費 4,407万円
- 総合健診事業
 - 新規・LDL・尿酸検査および腹囲測定(40~74歳) 63万円
健診方法および事後指導体制が変更することに伴い、事前に要指導対象者を把握する。
- 国民健康保険事業
 - 新規・国保連ネットワークシステム構築委託料 127万円
国保レセプト情報ネットワークを結び、情報を共有化することにより、事務の効率化を図る。

④個性の輝く心豊かな人づくり -教育・文化の向上-

- 幼稚園事務事業
 - ・私立幼稚園就園奨励費補助金 900万円
- 教育指導員設置事業等
 - ・学校教育指導員報酬 165万円
 - ・教育活動指導員報酬 821万円
 - ・社会人T・T配置事業費 138万円
 - ・英語指導員派遣委託料 381万円
- 学校施設管理事業
 - 更新・小学校パソコンリース 600万円
情報教育およびIT教育環境の充実により、学力向上を目指す。
 - ・中学校外構工事 2,000万円
※総事業費5,000万円(うちH18に3,000万円)
- 更新・生徒用机・椅子の更新(中学校) 145万円

⑤活力ある地域産業の振興 -産業の振興-

- 土地改良総合整備事業
 - ・既設の用排水路布設替工事負担金 578万円
- 地盤沈下対策事業
 - ・幹線用水路の布設替工事負担金 363万円
- 元気アップチャレンジ事業
 - ・元気アップチャレンジ事業補助金 240万円
道の駅ごかに出荷している団体に対し、周年栽培体制の確立と品質向上を図る。
- 担い手育成支援事業
 - 新規・集落営農組織化促進事業補助金 410万円
土地の利用集積と円滑な運営を促進するため。
- 生産調整推進事業
 - 新規・地域数量調整円滑化推進事業補助金 58万円
米の生産調整の円滑な運営を図るため。

⑥ふれあいと住民参加のまちづくりをめざして

- 行政区運営事業
 - ・行政区運営助成金 1,019万円
- 定住化促進事業
 - ・定住化促進事業奨励金 133万円
人口の増加および定住促進を図るため、住宅を取得した定住者に交付。
- 少子化対策事業
 - ・就学祝金 111万円
 - ・結婚祝金 99万円
- 戸籍住民基本台帳事務事業
 - 新規・住基ネットシステム移行作業 166万円
住基ネットシステムの安定運用とセキュリティ維持のため。
- 文書管理事業
 - 新規・例規集改版委託料 700万円
地方自治法の改正に伴い、町例規集の内容を精査する。
- 固定資産税事務事業
 - 新規・状況類似地域設定・標準宅地選定業務委託料 84万円
評価替えに向けて類似地域等の見直しを行う。

※予算書は閲覧することができます。
お問い合わせ 企画財政課 財政・管財G